

第8回シティネット総会について（報告）

アジア太平洋地域の都市問題の解決・改善に向けた都市間のネットワークである、アジア太平洋都市間協力ネットワーク（シティネット、会員都市数：87都市）の4年に一度の総会が、11月5日（日）から8日（水）にかけてスリランカ・コロンボ市で開催されました。

本市は、名誉会長・実行委員として出席しましたので、報告いたします。

1 第8回シティネット総会 概要

- (1) 開催期間 平成29年11月5日（日）～8日（水）
- (2) 開催場所 スリランカ民主社会主義共和国・コロンボ市
- (3) 本市出席者 渡辺副市長 ほか
- (4) 主な会議日程



本市の長年の貢献が表彰される

5日（日）	第35回実行委員会（旧メンバー）
6日（月）	第8回シティネット総会（第1日） ※スリランカ首相等出席 ・渡辺副市長によるパネルディスカッションのオープニングスピーチ ・コロンボ宣言の発表 ・シティネットへの貢献者の表彰
7日（火）	第8回シティネット総会（第2日） ・活動報告、実行委員選挙等実施 各分科会
8日（水）	第36回実行委員会（新メンバー）

2 横浜市にとっての成果

(1) 名誉会長、実行委員への再任

横浜市のシティネットへの貢献により、引き続き名誉会長として、特例的に選挙を経ずして実行委員メンバーに就任することが承認されました。今後もシティネットの活動をリードしていきます。

◆新たな実行委員（シティネットの運営方針を決定する役割を担う。合計13委員）

- ・名誉会長 横浜
- ・会長 ソウル
- ・副会長 マカティ（フィリピン）、クアラルンプール（マレーシア）
- ・選挙により選定された委員 ボゴール（インドネシア）、仁川・水原・釜山（韓国）、コロンボ（スリランカ）、ラリトプール（ネパール）、ペナン（マレーシア）ほか 計9委員

(2) 防災分科会議長への再任

シティネットの4分科会（防災、SDGs、気候変動、インフラ）のうち、防災分科会では、横浜が引き続き議長に就任しました。今後もシティネットにおける防災分野での活動をリードしていきます。また、新たにSDGs分科会には、メンバーとして参加します。

3 その他

- ・次回（2021年）第9回総会の開催都市は、ジャカルタに決定しました。
- ・実行委員会では、シティネット活動へ企業が参加することへの期待も寄せられました。

【参考資料】

シティネット（アジア太平洋都市間協力ネットワーク）の概要

(Regional Network of Local Authorities for the Management of Human Settlements)

1 設 立 昭和 62 年

2 目 的 アジア太平洋地域の都市問題の解決・改善に向け、都市・NGO の相互理解を深め、ネットワークを活かした協力を行う。

3 会員数（平成 29 年 11 月現在）

23 か国・地域に 138 会員（87 都市、50 団体、1 企業）

4 横浜市とシティネット

- ・第 1 回シティネット総会（平成元年）で初代会長に選出され、以後 6 期に渡り会長を務める。
- ・第 7 回シティネット総会（平成 25 年）以降は、名誉会長・実行委員、防災分科会議長を務める。

5 シティネットの活動

防災、SDGs、気候変動、インフラの 4 つの分科会ごとに活動を行っている。

- (1) セミナー・ワークショップの実施
- (2) 専門的な指導・助言事業(専門家派遣を含む)
- (3) 研修・視察の実施
- (4) ニュースレターの発行 等

6 シティネットへの本市の支援の具体例

- (1) 本市専門家派遣による会員都市の都市問題解決に向けた取組支援
 - ・フィリピン・イロイロ市におけるコミュニティ防災推進事業（平成 24～28 年度）
 - ・ネパール・カトマンズ市震災復興支援事業（平成 27 年度～）
- (2) セミナー等の開催
防災分科会メンバーを対象にしたセミナーを毎年開催（平成 29 年度：約 70 名参加）
- (3) 災害復興のための募金等
 - ・フィリピン・台風ヨランダ（平成 25 年）
 - ・ネパール地震（平成 27 年）
 - ・台湾南部地震（平成 28 年）